

	夕食	6.00～ 7.00
	キャンプ・フアィヤー	7.00～ 9.00
	就寝	9.00
第三日	起床, 体操歌唱指導, 朝食	7.00
	少年の家の運営について発表, 研究討議	7.00～ 9.00
	キャンプ・プログラムについて 講義, 研究討議	9.00～11.00
	閉会式	11.00

C モデル・キャンプ地の開設

○開設の趣旨

近年青少年の野外活動が隆盛の一途を辿り、海に山に郊外に若鮎のごとき元気な青少年の姿が多くみられるようになってきたことは誠によるこぼしい現象である。

そこでこのキャンプ成功の重要な鍵がキャンプ地の教育的選定にあることにかんがみ最近のキャンプ地がほとんど商業化されキャンプ本来の目的を逸脱したようなことをしばしば見聞されるので今般モデルとなるキャンプ地を設け自主的に野外活動を実施しようとするリーダーをもつ青少年のグループにこれを利用させこれら青少年の野外活動にたいし県派遣の講師が指導・助言し野外活動の正常な発展をはかるためこの事業を実施した。

○主催

福島県教育委員会事務局
各開催地教育委員会事務局

○開設の場所・期間

場 所	期 間	備 考
石城郡四倉町海岸	自 7月21日 至 7月30日	四倉海岸(新舞子) (常磐線四倉駅下車, 四倉中) 学校集合
安積郡熱海町石薙	自 8月1日 至 8月7日	石薙第一スキー場 (磐越線岩代熱海駅下車, バ) (石薙行, スキー場前下車)

○方 法

- (1) 参加者指導者(リーダー)の引率する中学校以上の学生・生徒ならびに勤労青少年(青年団・青年学級・職場青年グループなど)で1集団10名以上とした。
- (2) 貸与する物品(すべて無料)
テント(ミート付5, 6人用)毛布・スポーツ用具(バレーボール・ソフトボール等)シャベル・バケツその他(救急用品)
- (3) 物品の借用および返還
キャンプ地到着とともに県指導者より必要数を受けとり使用方法について指導を受け使用後は県指導者の検査を受けて返還する。物品を損傷した場合はこれを弁償しなければならないこと。
- (4) 最大収容人員(1日)100名
- (5) 指導講師

福島県教育委員会事務局保健体育課長 鈴木勝枝
" " 主事 高崎 剛
郡山市芳山小学校教諭 大堀三男
磐城市小名浜第一小学校教諭 松本 久
会津若松城北小学校教諭 小沼 浩
相馬女子高等学校教諭 荒木英一
その他県保健体育課員が随時出張し指導・助言にあたった。

(6) 指導講師の任務

キャンプ地には常に1～2名の指導者が駐在し、キャンプ地の運営と参加集団の責任者と協力のうえ、キャンプ地の秩序維持ならびに器具・用具の管理に当る外必要に応じ、参加者に指導助言を与える。

申込様式

キャンプ地利用申込書	
学校および団体名	㊟
引率責任者氏名	㊟
1. 利用人員	男子 名 女子 名
2. 期 間	第1希望 月 日より 月 日まで 泊 日 第2希望 月 日より 月 日まで 泊 日
3. 利用場所	四倉海岸 石薙 (どちらか一方を消す)
4. 到着時刻	

(7) 利用者

- (a) 四倉海岸(10日間)小・中学校関係者40名
第17号台風に見舞われ全日程実施することができなかった。
- (b) 石薙(7日間)
小学生・中学生・高校生・一般 350名

7. スポーツ行事

A 第11回福島県総合体育大会

夏季・秋季大会成績 期日 8月22～25日
場所 県南地区

◎水泳

- ・一般男子
400m自由型 久保忠雄(常磐炭礦) 5分12秒6
県新・大会新
- ・高校男子
200m平泳 長沢国夫(福農) 3分3秒5
大会新・県高校新
- 200mバタフライ 佐藤邦男(白河高) 2分57秒3
大会新・県高校新
- 400mメドレーリレー 磐城高校 5分15秒7
大会新・県高校新
- ・高校女子